

## 1 米国における盗品販売防止策

盗品販売における盗難防止対策については大きく2つの種類に分けられる。

- 1) オンライン業者自身の取り組み及びそのサービス
- 2) 独自で警察機関や小売向けのサービスを展開

### 1.1 オンライン業者自身の取り組み及びそのサービス (eBay)

オンラインオークションの最大手 eBay (www.ebay.com)では、後述する Leads Online や Terapeak(https://www.terapeak.com)との提携により、小売業の会員向けに商品の売上げ、出品者名を提供しています。例えば出品者に関連する情報提供、販売中の商品リスト、特定の商品、ブランドでの検索、価格範囲や Zip Code (郵便番号)での絞り込みサービスも提供している。特定の商品、ブランド等の検索も可能、メールアドレスや、会員 ID、履歴、会員名での検索機能、興味のある売り手による新商品販売時の通知サービスもある等包括的なサービスを提供している。

Exception Reporting: External Tools (Terapeak)

terapeak.com

SEARCH: gift cards, eBay.com, All Categories, 90 Days

June 07, 2010 - September 04, 2010

Rank	Seller ID	Total Sales	Total Listings	Successful Listings	Bids	Items Sold	Average Price	Sell-Through
#1	quibabielectronics	\$26,537	140	144	1370	100	\$147.43	97.30%
#2	samawa	\$14,027	6	6	11	11	\$1,347.91	100.00%
#3	shrasendy0	\$4,150	10	10	10	10	\$415.00	100.00%
#4	icra	\$3,810	10	10	10	10	\$381.00	100.00%
#5	ebay	\$2,493.77	1	1	1	1	\$2,493.77	100.00%
#6	lacy000	\$1,748	5	5	5	5	\$349.60	100.00%
#7	front	\$1,365	15	15	15	15	\$91.00	100.00%
#8	icelbor	\$1,375	5	5	5	5	\$475.00	100.00%
#9	ozie0308	\$1,365	15	15	15	15	\$91.00	100.00%
#10	aafoetbesthor	\$1,298	101	32	34	34	\$38.16	31.68%
#11	southernmercha	\$1,200	5	2	2	2	\$599.95	40.00%
#12	galani_half	\$1,000.00	1	1	1	1	\$1,000.00	100.00%
#13	lisawin66	\$10.98	40	17	51	51	\$10.98	35.42%
#14	year-vintage	\$241.56	4	4	46	4	\$241.56	56.67%
#15	ufo0river	\$932.42	1	1	13	1	\$932.42	100.00%

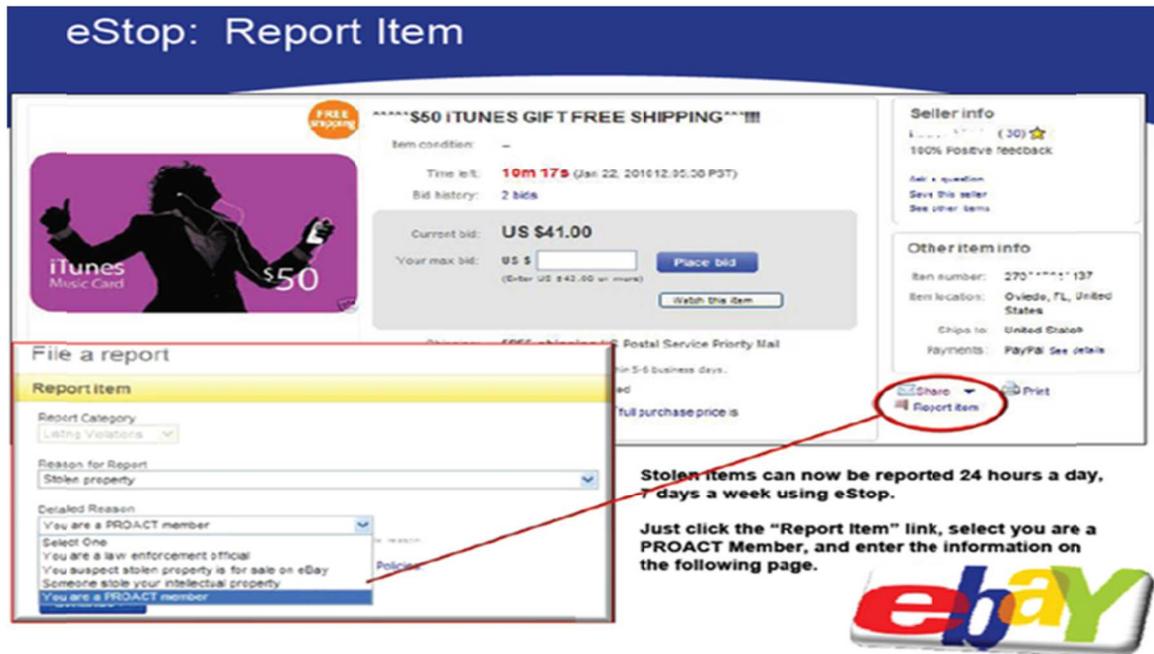
Terapeak.com の出品者別売上げランキング。

掲載数・売上成立数・売上総額等がリスト化されている。

- 1) 高額な盗品や大規模盗難 (Organized Retail Crime) 向けに、PROACT チームを 2009 年に結成し警察機関や小売店とタッグを組み盗品販売の対策に取り組んでいる。
- 2) 2013 年時点では、連携している小売店の数は 300 社超 (20 万店舗) になり、小売関

係者が盗品の報告を行うことが可能になっている。

- 3) PROACT 会員から報告された商品は、PROACT 部で盗品として捜査される。
- 4) 事例を見ると数万ドルから百万ドル等被害額が高額なものに集中して取り組んでいるケースが多く、細かい日々の盗品の情報については、後述する外部の企業・団体に頼っていると想定される。



eBay のレポート画面（警察か PROACT メンバーか盗品被害者かを選択して申告する）※  
2010 年時点の画像

Craigslist ([www.craigslist.org](http://www.craigslist.org))

## 1.2 オンライン業者自身の取り組み及びそのサービス (Craigslist)

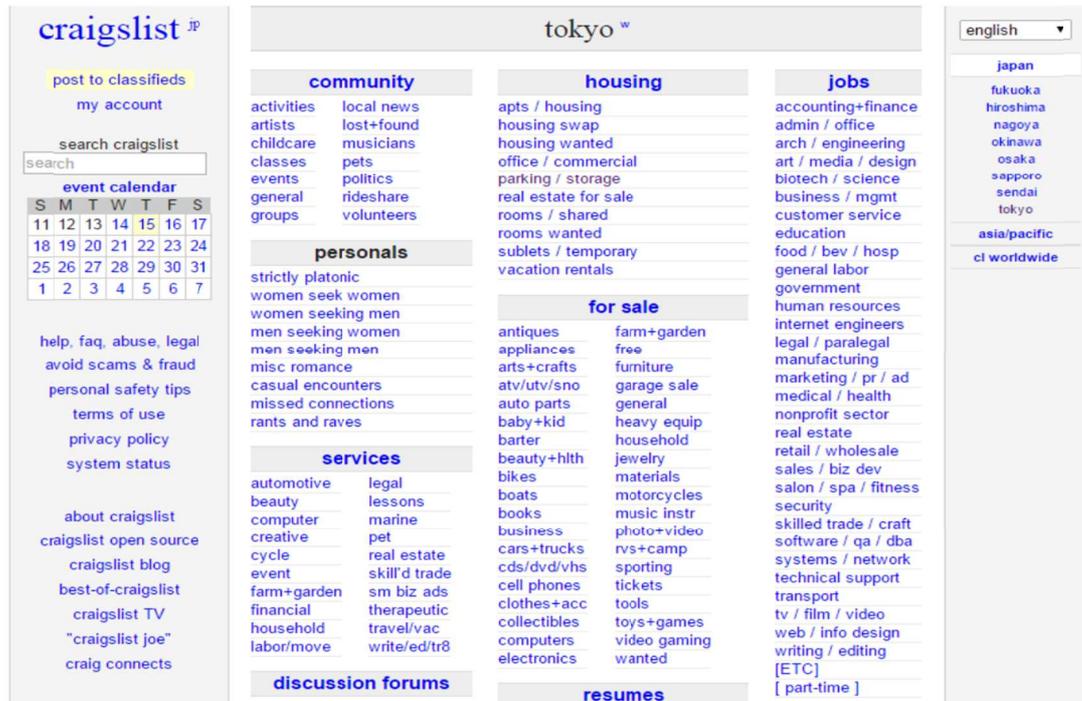
オンラインの最大手クラシファイド (classified【名】とは「分類されたもの」という意味) 業者である Craigslist 社サンフランシスコ・ベイエリアのローカル情報を交換するためのサイトとして開設。

最初の Index でまず地域を選択⇒商品カテゴリ⇒アイテム詳細と進んでいくように、各地域内での取引が主要であり、オンラインというものの上述ガレージセール等と同様地理的に限定されているのも同サイトの特徴となっている。

販売されているアイテムだけでも毎月 1 億点にのぼるといわれ、これに広告や賃貸などの非販売アイテムも加わると膨大な数のアイテムが掲載されている事になる。

同サイトは自己責任で運営するという体制が色濃くあり、社員が 30 名程度ということから

も常時のモニタリングや管理が殆どされていない。  
盗難品の売買禁止も一言ポリシーに掲げている程度で、このような放置状態が犯罪の温床になっていると言われ、米国内でも賛否両論の意見が存在している。



### 1.3 オンライン業者自身の取り組み及びそのサービス (OnlineAuction.Com)

オレゴン州にある Online Auction 社は出品者が月額固定料金を導入して、安く且つシンプルにするというポリシーを掲げているオンラインオークションの大手であり、eBay と同年に事業を開始している。

同社での盗品対策の取り組みは、FBI と連携している IC3 ([www.ic3.gov](http://www.ic3.gov)) や NW3C(<http://www.nw3c.org/>)への通報を推奨している。

※ic3 米国インターネット犯罪苦情センター(英 Internet Crime Complaint Center、略称 IC3)は、連邦捜査局(FBI)と全国ホワイトカラー犯罪センター(NW3C)と連携して設立された政府機関

※NW3C とは、司法局の支援事務部隊で高度な犯罪対策の団体であり、IC3 はサイバー犯罪に特化しているという位置づけ。

#### 1)警察機関向けサービス Leads Online ([www.leadsonline.com](http://www.leadsonline.com))

テキサス州ダラス地区

全米の警察組織向けに盗品等の管理をしている企業である。質屋や金、ドラッグストア、スクラップメタル工場、住宅、向けに登録された商品の登録&追跡に利用されている。商品ラインナップを幾つかそろえており、主要なところでは

Leads Online (盗品追跡支援システム)  
MTIS (金属関連盗品追跡支援システム)  
Leads Onlabs MethMonitor (薬物管理システム)  
eBay First Responder (eBay の追跡支援システム)  
ReportIt (個人や企業の所有物の無料登録サービス)  
Sketches (容疑者の似顔絵サービス)

等多種のサービス提供しているのも特徴。また毎年カンファレンスや交流の場を積極的に開催して警察団体とも親睦を深めている。

数多くあるトランザクションの中には犯罪行為に結びつくものもあり、事件の解決や盗難品の返却を目指している。

いわゆる犯罪行為には、サイバー犯罪、金融詐欺、銃火器窃盗、個人情報窃盗、保険詐欺、金属窃盗、麻薬密輸、放火、住宅盗難、小売窃盗、暴力事件、学内事件等が含まれていて、特にサイバー犯罪の被害では FBI が携わっている IC3 と連携をとり報告するように促している。

eBay の First Responder のサービスはパートナーシップを締結して eBay 上の販売している人物・アイテム等から、過去の履歴を遡って検索でき、売り手の情報や履歴を検索できるものである。eBay Global Asset Protection より短時間で提供できるとも謳われている。(eBay では通常 20~45 日かかるという警察官のコメントあり)

同社のシステムはブラウザーベースで活用でき小売店には無料で提供(警察組織は有料?)。どの POS でも接続可能であったり、電子レポートも独自に作成可能であったり、両方のサービスの選択肢がある。州や自治体の法律に定められている規定のバーコード、カメラ、署名データ等も取り込み可能である。

#### 1.4 独自で警察機関や小売向けのサービスを展開 (ecoATM)

多くの事例が挙げられているなかで興味深いものとして ecoATM というキオスク型の携帯電話(スマートフォン)買い取りを開発しているメーカーとの連携がある。同社の親会社は Outerwall 社であり、小銭の両替機の、DVD や BD の貸出機 (RedBox) を開発している企業である。ecoATM は 2014 年末時点で 1,890 台をショッピングモールや小売店に設置されている。

不要になった個人のスマートフォンを持ち込み、認証後にその場で現金で買い取りをしてくれる自動買い取り機である。同サービスでは、スマホのリサイクルを促進しており、希少金属である金・銀・銅・パラジウムの再利用となることを謳っている。

スマートフォンの売却時には、免許証・指紋・モデル・顔写真・電話のシリアルナンバー等最低 24 点のデータ解析を行い本人、年齢、電話機の認証も行っている。同社は不正防止

のためこの取引のレポートは、警察機関・LeasOnline・BWI等へ送信されるうえ、収集日から最低30日は保管センターで出荷保留する事になっている。

仮に盗品と判明して持ち主が見つかった場合は返品対応される仕組み。



1.5 独自で警察機関や小売向けのサービスを展開 (BWI rapid ([www.bwirapid.com](http://www.bwirapid.com)) フロリダ州 Coral Spring 市)

RAPID というシステムを中心に警察や大学研究機関等に質屋、スクラップメタル、希少金属に関連する取引情報を、大量且つより高精度なデータを関連性、時系列に提供しているサービス。

ソフトウェアを提供し、全米の犯罪者データベースとも連動している。

クラウド上のものもあれば顧客に嗜好にあわせたものを提供しており、地域区分や一定のルール等もカスタマイズできる。

このシステムを主要に利用する警察側でのユーザー数制限はないが、接続したい店舗毎に\$300弱の費用を負担している。

質屋側は自店舗のアイテム情報のみ閲覧可能であり、売上げデータをアップロードする際はフォーマットに入力する方法やPOSデータからアップロードする方法も選択できる。

このシステムが質屋で必須となっているのか、推奨されているのかは確認が必要であるが、殆どの地域において質屋は買い取り時に何らかの形で警察に報告する義務がある。

BWI 社のサービスは大きく分けて3つあり、上述の RAPID System（追跡システム）の他に Home Watch（一般家庭向け）、Pawn Sight（質屋サービス）がある。

RAPIDSystem は、北米の警察機関と共同で製作したもの。

採用事例ではメリーランド州の警察、フロリダ州、ミシガン州で採用されている事例では歯科用具、盗難車、行方不明者、指名手配者、テロリスト、宝石品、調度品、金属、GPS 等が挙げられていた。2時間以内で操作を使いこなせるほどシンプルさが特長となっている。

#### 1.6 独自で警察機関や小売向けのサービスを展開（LP Software 社）

警察機関向けではないが、LERPnet2.0 のパートナーでもある LP Software 社（本社シカゴ）があり Office Depot、Neiman Marcus、NIKE、Game Stop、Kroger 等大手小売店にも採用されている。

その他米国内での情報公開又はレポート企業では CheckMEND や LERPnet2.0 等があるが、別レポート財団法人社会安全研究財団「諸外国におけるインターネットを利用した「盗品情報公開システムの運用状況調査」から目新しい更新はないもよう。

#### 1.7 総括

今回の調査から、米国の盗品販売や大量窃盗対策に関して、データベース化は進んでいて実用化されている事がわかった。登録されているのは、販売されているアイテムの情報だけでなく売り手の情報や履歴・前科・地域等、多角的に検索することで盗品及び容疑者の特定に役立っている。

この取り組みは、FBI・警察・小売店・オンライン売買・データベース企業により網羅（若しくは連携）して活用されていることもわかった。過去の事例や事件等から推測すると、盗品が高価であったり総額が大きい（数千万円～億円単位）ものは eBay が推進している PROACT チームが警察機関・小売店と協力している。

活動は米国に限定せず欧州等の大量窃盗でも活用されている。

日常のアイテムを中心に盗品金額が数十万円以下のものは地域的に限定されているということもあり、質屋のデータやネットワークを利用した Leads Online のサービスが一步進んでいる印象で、元来地元警察が利用していた質屋のネットワークとサービスをデジタル化して捜査活用していることが印象的であった。

本内容は Takachiho America, Inc の 2016 年 1 月の調査報告に基づく。